

授業科目	*キリスト教学(旧約聖書)				単位	2		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	NT10101J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1			
担当教員	本山 大輔							
授業概要	キリスト教学(旧約聖書)では、西南女学院の建学の精神と深く関わるキリスト教に関する基礎知識を提供することを目的とする。世界的古典である旧約聖書(ヘブライ語聖書)をテキストとして用い、そこに示される神理解、人間観、宗教観を学び、これらの価値観に基づいて作られてきた思想・文化について講じる。また、古典である旧約聖書(ヘブライ語聖書)を読み、理解することによって、旧約聖書(ヘブライ語聖書)が示すテーマが現代社会の諸問題とどのように繋がっているかを思考する力を養う。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 旧約聖書とは何かという基礎的知識を身につける 2. 旧約聖書の物語の意義を現代に生きる人々にひきつけ、今日必要とされる視点・価値観を形成する手がかかりとする。 3. 旧約聖書の人間観に触れ、いのちの理解を深める 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	15	20	0	65	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	0	15	20	0	65	0	100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
聖書を自ら読み、テキストに示されるテーマが何かを提示できる。旧約聖書を学ぶ中で、受講者が社会と宗教の関係についての知識を持つようになる。チャペルや教会訪問を通して、キリスト教についての基本的知識を身に付ける。				聖書を自ら読む。旧約聖書を学ぶ中で、受講者が社会と宗教の関わりについて関心を持つようになる。チャペルや教会訪問を通して、キリスト教の礼拝を経験する。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	キリスト教学オリエンテーション①			講義		聖書の開き方、キリスト教の基本を学ぶ		30

2	創世記の構成・天地創造	講義	創世記 1章1節～2章4a節を読む。	30
3	被造世界を考える・バベルの塔	講義	創世記 1章1節～2章4a節、11章1節～9節を読む。	30
4	2つの人間創造	講義	創世記 2章～3章を読む。	30
5	アダムとエバ・原罪	講義	創世記 2章～3章を読む。	30
6	カインとアベル	講義	創世記 4章1節～16節を読む。	30
7	ノアの方舟 映画鑑賞:「エバン・オールマイティ」	講義	創世記 6章～9章を読む。	30
8	アブラハムの人生 信仰の祖・旅人・執り成し	講義	創世記 12章～17章を読む。	30
9	アブラハムの子孫たち イサク・ヤコブ・ヨセフ	講義	創世記 18章～50章を読む	100
10	モーセと出エジプト	講義	出エジプト記 1章～19章を読む	60
11	十戒	講義	出エジプト記 20章を読む	30
12	その後の旧約の人々 士師サムソン/女性ルツ	講義	士師記・ルツ記を読む	100
13	イスラエルの王 サウル/ダビデ/ソロモン	講義	配布資料を読む	30
14	王と預言者の関係 アモス/ホセア/イザヤ/エレミヤ/エゼキエル	講義	配布資料を読む	30
15	小テスト	講義	全体を復習し、小テストを受ける	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	聖書を読むこと。自分なりにテキストからテーマを見出すこと。			
テキスト	聖書(新共同訳聖書)、新生賛美歌			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて授業内で紹介			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	日本では多くの人々が聖書と自分には関係がないと思っています。しかし、聖書とキリスト教を学ぶと、実は私たちの生活に聖書の思想が根付いていることが分かります。また、日本では、キリスト教は少数派ですが、だからこそ、多数派では、気が付くことのできない視点があります。聖書を学ぶ中で、新しい視座を得ることで、価値観を広げていきましょう。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	クラスポートフォリオ 35 点、チャペルポートフォリオ 30 点、小テスト 15 点、レポート 20 点(教会訪問など)			

